



作州城東屋敷
城東重要伝統的建造物群保存地区

市政のあり方を問う!

一般質問

一般質問とは

議員が市の行政全般について、市長など執行機関に方針や疑問点を質問するものです。詳細は津山市議会ホームページの「会議録検索」などでもご覧いただけます。

また、各議員の二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問の様子(録画映像)を見ることができます。

市長の施政方針

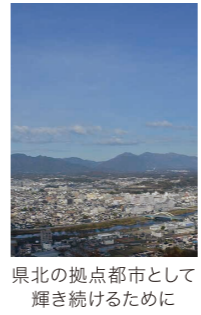


点都市を目指す。また、歴史と文化に根差し、それに携わる人を支援していく。

大幅な学力向上によるまちづくり

問 本市の学力水準が岡山県一位となれば、移住・定住の大きなインセンティブになる。その取り組み過程で、高い住民意識醸成も期待できるのでは。

答 高い目標の設定を検討し、さらなる学力の向上をめざす。将来を担う人材を地域ぐるみで育てたい。



県北の拠点都市として輝き続けるために

問 市民の生活と安心を守るための施策実施

公共交通機関の空白地域対策

問 交通機関の空白地域の対策について市長の見解は。

答 本市の交通資源を十分に活用しながら、足りない部分は先進技術を活用した新たな交通形態で補い、住民の方が安心して移動できる交通体系が実現できるよう取り組んでいく。

観光施策

問 観光都市を目指すため鶴山公園トイレの洋式化が必要である。特に障害者を含め、多くの利用者が訪れる「三の丸トイレ」の早急な洋式化が必要では。

答 「三の丸トイレ」は、女性用便座3基すべて和式である。本年度中に1基は、暖房付洋式便座に更新し、来年度以降も段階的に増設を考えている。

交通機関空白地域の対策



公明党津山市議員 ほかその千晶



問 津山駅の1C化



1基の洋式化が決まった鶴山公園「三の丸トイレ」

市長の政治姿勢を問う



末永弘之

を考える必要がある。現状認識が甘い。「選挙村度政治」と指摘される。太陽光建設関係の裁判で敗訴して、控訴しないのはおかしい。

答 高額接待がなかったことは認められた。

問 裁判は記事の訂正が求められたもので「接待の有無」が直接争われていない。控訴すべきであった。

答 市政運営に全精力を傾ける方が建設的と判断し、控訴を見送った。

政治姿勢

問 市長は1年前の市長選挙で、行動する津山市議会議員の皆様と題する17人の議員の支援を受けた内容のビラを配付した。「どこがおかしい政治」と言われるのではないか。

答 ご支援いただき大変うれしく、対立とは思っていない。

問 すごい思考力で「首長の中立」ということ



市長

太陽光発電の裁判

問 田邑地区の太陽光発電事業のネットニュースに対して、市長の提訴の意図は。また、争点と主張内容は。

答 裁判を提起した目的は、高額接待や便宜供与の事実がないことを中立公正な司法判断によって明らかにすることである。この事業は私が市長に就任した平成30年2月27日の前に実施に向けた道筋がついていた。平成29年8

月にすでに財産区と事業会社との協定が締結されている。また、平成30年2月20日に農振解除の承認通知が津山市により行われていた。事業用地の実質的決定権は、地元から選出された財産区管理会であつて財産の管理運営に関し、市長が積極的に干渉することはあり得ない。

田邑太陽光発電の裁判



津山自由民主倶楽部 吉田耕造



太陽光発電事業(田邑地区)

問 重伝建の火災について

市内建造物の有効活用



ツヤマ/チカラ 白石まこと

問 作陽高校跡地について、今後どう活用するのか。

答 作陽学園は、引き続き学校用地として使用する意向を示しており、現段階で本市が施設を取得することは考えていない。学園担当者とは跡地の扱いについて情報交換を行っており、施設の有効活用と適正な管理を依頼している。

アルネ・津山

問 アルネ・津山を、今後どう活用していくのか。

答 住民ニーズ等を踏まえながら、津山街づくり株式会社や天満屋等とも連携し、複合施設であるアルネが持つにぎわい創出や交流拠点としての機能を更に高めることで、より多様で多世代の人たちが集まる施設として活用できるように努めていく。



今後のアルネ津山は

問 防災について